

平成 22 年度 第 1 回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会議事録

日時：平成 22 年 6 月 1 日(火) 午後 2 時～午後 3 時 00 分

場所：長洲町役場 3 階大会議室

参加者：長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会委員 22 名(欠席 4 名 代理出席 3 名)

随行者 1 名、オブザーバー 2 名

事務局(長洲町役場まちづくり課 4 名)

事務局長	<p>定刻となりましたので、只今から「平成 22 年度第 1 回長洲・荒尾地域公共交通活性化協議会」を開催します。</p> <p>まず、本日の資料の確認をお願いしたいと思います。</p> <p>事前に送付いたしました資料から確認したいと思います。本日の会議次第が 1 枚、議案が 3 枚綴りで 1 部、資料 1 が 1 枚、資料 2 が 2 枚綴りで 1 部、でございます。続きまして、本日配布いたしました資料についてですが、委員名簿が 1 枚、委員名簿新旧交代表が 1 枚、配置表が 1 枚、それから、地域公共交通総合連携計画策定調査実施計画の認定についてという 5 月 26 日付けの通知分が 1 枚、仕様書(案)が 2 枚綴りで 1 部、地域公共交通活性化・再生のポイントが 1 部、コミュニティバス導入のポイントが 1 部でございます。不足等ございませんでしょうか。</p> <p>本日は、新居委員、貢委員、塚野委員、奥委員、4 名の委員が所用のため欠席でございます。</p> <p>また、本日はオブザーバーとしまして、九州運輸局企画観光部交通企画課の江藤様と熊本県企画振興部交通対策総室の山並様にご参加いただいております。</p> <p>それから、委員名簿新旧交代表を見ていただいでよろしいでしょうか。</p> <p>今回、4 月の人事異動等に伴い、荒尾市副市長の吉永委員が山下委員へ、玉名地域振興局維持管理課長の大澤委員が太田委員へ、九州運輸局熊本支局首席企画専門官(輸送・監査担当)の村上委員が嘉村委員へ、長洲町総務課長の土山委員が津崎委員へ変更となり、4 名の委員の方が変更となっておりますので、ご報告いたします。</p> <p>ここで、新委員の方の自己紹介を簡単に一言ずつお願いしたいと思います。委員名簿の順番で、まず、荒尾市副市長であります山下委員からよろしくをお願いします。</p> <p>【各委員自己紹介】</p> <p>新委員の皆さんありがとうございました。</p> <p>それでは、次第 2、会長挨拶を大山会長よりお願いします。</p>
会 長	<p>皆さんこんにちは、委員の皆様にはおかれまして、大変お忙しい中お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。本日は、お二人のオブザーバー参加ということで江藤様と山並様よろしくをお願いします。また、</p>

会 長	<p>新しく委員になられた 4 名の方々、今後共よろしくお願ひしたいと思ひます。</p> <p>本日は、3 つの議案について、皆様にご審議いただくこととなりますが、最後までご協力をよろしくお願ひします。</p> <p>では、早速協議に入りたいと思ひます。</p> <p>第 1 号議案につきまして、事務局より説明をお願ひします。</p>
事務局	【第 1 号議案説明】
会 長	<p>只今、第 1 号議案、平成 21 年度決算について説明が終了しましたが、ここで、監査報告を監査委員であります中島委員にお願ひしたいと思ひます。</p>
中島委員	【監査報告】
会 長	<p>はい、中島委員ありがとうございました。</p> <p>それでは、第 1 号議案、平成 21 年度決算につきまして、各委員より質疑等ございませぬか。</p>
委 員	<p>決算書については理解できたのですが、2 回の協議会が開催され、成果などありましたらご説明お願ひします。</p>
事務局	<p>昨年度につきましては、2 回の協議会を開催いたしまして、まず、第 1 回協議会でこの協議会の立ち上げの協議会設置規約などを、ご承認頂いたところでございます。</p> <p>それから、平成 21 年度協議会予算の承認も頂いております。</p> <p>第 2 回目の協議会では、連携計画作成の為の実施計画を提案致しまして、ご承認頂きました。</p> <p>また、平成 22 年度の予算についてご承認頂いているところでございます。</p> <p>2 回の協議会の内容は以上でございます。</p>
会 長	<p>他にございませぬか。無いようでしたら、第 1 号議案につきましては、ご承認いただいてよろしいでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>はい、ありがとうございます。</p> <p>続きまして、第 2 号議案と第 3 号議案につきましては、関連しておりますので、一括にてご審議をお願ひしたいと思ひます。</p> <p>それでは、事務局より説明をお願ひします。</p>
事務局	【第 2、3 号議案説明】
会 長	<p>第 2 号議案、第 3 号議案につきまして、説明が終了しましたが、各委員より質疑等ございませぬか。</p>
山並氏	<p>指名型プロポーザル実施要項で九州管内において、同種業務実績がある者の数を教えてください。</p>
事務局	<p>登録が 200 社くらいあり、だいたい 10 社程度ありますので、その中から</p>

	選定をしたいと考えております。
委員	業者選定については、十分に配慮されて選定して頂ければと思います。
事務局	業者選定につきましては、指名登録等を確認致しまして、その実績等で決定します。当然、この後開催します審査委員会で審議を頂いて決定したいと思っております。
会長	<p>他にございませんか。無いようでしたら、第2号議案、第3号議案につきましては、ご承認いただいでよろしいでしょうか。</p> <p>【異議なし】</p> <p>ありがとうございます。それでは、委託業者の選定につきましては、説明がありましたスケジュールで進めてまいりたいと思っておりますのでよろしくお願い致します。</p> <p>その他についてですが、オブザーバーとしてご参加いただいております、九州運輸局の江藤補佐より地域公共交通活性化・再生のポイントとコミュニティバス導入のポイントについて説明いただけるとのことですので、江藤補佐よりよろしくお願い致します。</p>
江藤補佐	【説明】
委員	<p>地域住民にとっては、今すぐにでも利便性の高い仕組みを作ってほしいというのが、本音ではないかと思えます。</p> <p>5年という期間はあまりにも長すぎるので、もっと調査や実証実験が加速できるような、断続的な対応をして頂けるようお願い出来ればと思えます。</p>
江藤補佐	<p>5年というのは、調査で1年かけて2年目からは実証実験なので、どんどん動いて頂いて結構です。</p> <p>実証実験で補助がある期間は、3年間ですが、少しルートを変えたり、時間を変えたりして、どんどんトライとエラーを繰り返して下さいということです。5年目からは出来るだけ自立できるように、町の財政負担が少しでも減るように持続可能になるような地域の公共交通を作ってください。</p>
会長	<p>江藤補佐ありがとうございました。</p> <p>その他、事務局より何かございませんか。</p>
事務局	特になし。
会長	それでは、本日予定しておりました内容につきましては全て終了しましたが、最後に委員の皆さんから他に何かご意見等はございませんか。
委員	アンケートについては全てコンサルにお願いするのですか。
事務局	<p>基本的には、全部コンサルにお願いします。しかし、補助金の交付決定額しだいでは事務局の方でアンケートの発送・回収・集計を行います。</p> <p>アンケートの内容や分析については連携計画策定の際、直接影響します</p>

事務局	ので、コンサルにお願いしたいと思います。
会 長	<p>他にございませんか、無いようでしたら一つだけ、バスの問題で高齢者の方々から、どうか公共交通の利便性を図ってほしいという意見があり、その中の一つに、年寄りでも 300m くらいは歩けるから、300m くらいの範囲で停留所を置いてほしいという要望がありました。先程、江藤さんの資料の中に 300m というキーワードが同じように出ていましたので、これは本当かもしれないと思いました。資料にも 300m 圏内にどのくらいの世帯があるかが重要になってくると書いてあり、同感した次第でございます。</p> <p>それでは、これで平成 22 年度第 1 回の協議会を終了したいと思います。皆様お疲れ様でした。</p>